

T-Force フロントスポイラー 標準用

T F - N

品番	塗装色
TF-N	艶消し黒

適合車種：200系ハイエース4型モデル標準ボディ対応

取付・取扱説明書

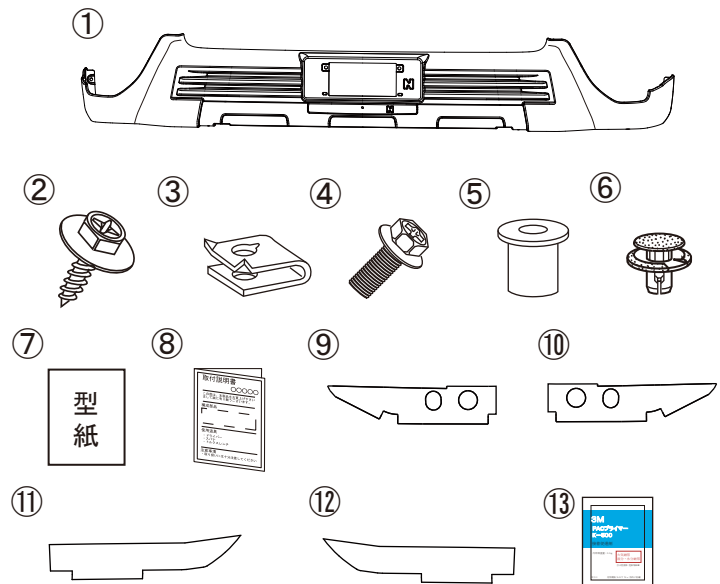
この度は、FLEX製品をお買い上げいただき有難うございます。
本書は、フロントスポイラーの取付要領について記載してあります。
取付前に必ずお読み頂き、正しい取付、取扱を行ってください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

注意事項

- ・開封後は、直ちに同梱内容の不足や破損が無いことを確認してください。
- ・必ずエンジンを停止し、サイドブレーキが掛かっていることを確認してください。
- ・取付前に必ず適合確認の為、車両型式をご確認ください。
- ・車両部品の取外に際して、紛失や混乱が無い様に整理して、復元する際、間違えないように保管してください。また、部品に傷を付けたりしない様に取扱に注意してください。
- ・本書で指示した部品以外は、取外ない様にしてください。
- ・フロントスポイラー取付部分について、汚れ、ゴミ、ホコリをウエス等で拭き取ってください。
- ・両面テープの貼付部分は、必ず脱脂してください。脱脂作業を怠ると、両面テープが剥がれる可能性があります。
- ・両面テープは、外気温15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び接着面をドライヤー等で温めてから貼付作業を行ってください。
- ・ボディーコーティングが施されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥がしてください。
- ・ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂を行ってください。
- ・本製品の加工、組み立て不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
- ・フロントスポイラーを取付ると、前方搭載のカメラが見えづらくなりますので、ご了承ください。

構成部品

部品名称	個数
①フロントスポイラー 本体	1
②タッピングスクリュー	2
③Uナット	2
④六角ボルト	4
⑤ウェルナット	4
⑥クリップ	4
⑦型紙	1
⑧取付説明書	1
⑨ブラックアウトフィルムA L	1
⑩ブラックアウトフィルムA R	1
⑪ブラックアウトフィルムB L	1
⑫ブラックアウトフィルムB R	1
⑬PACプライマー	1

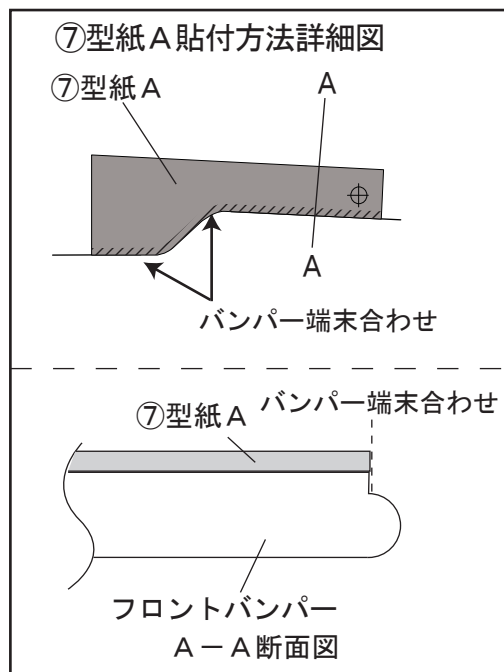
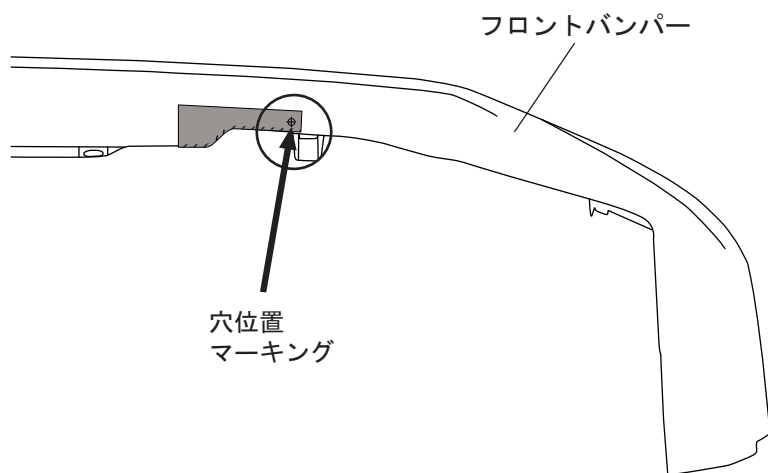


使用工具

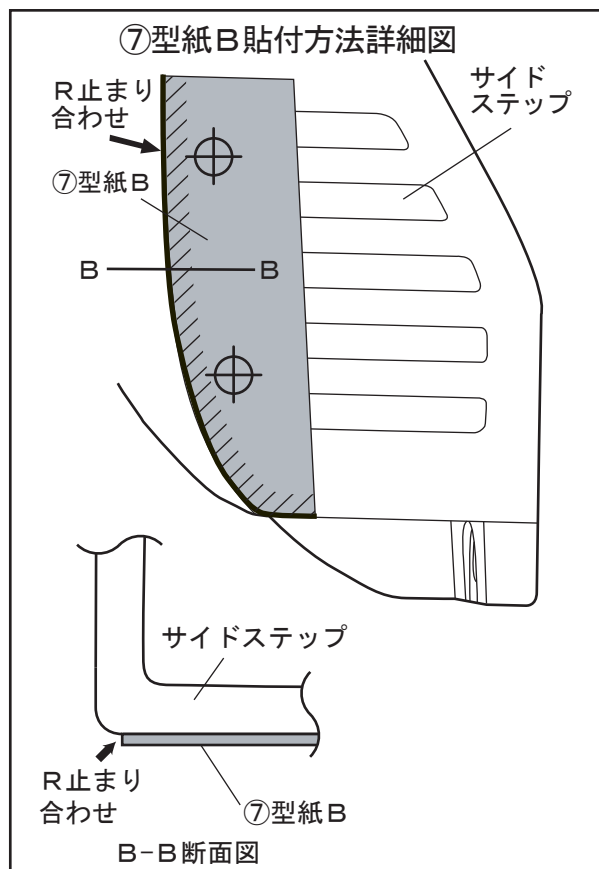
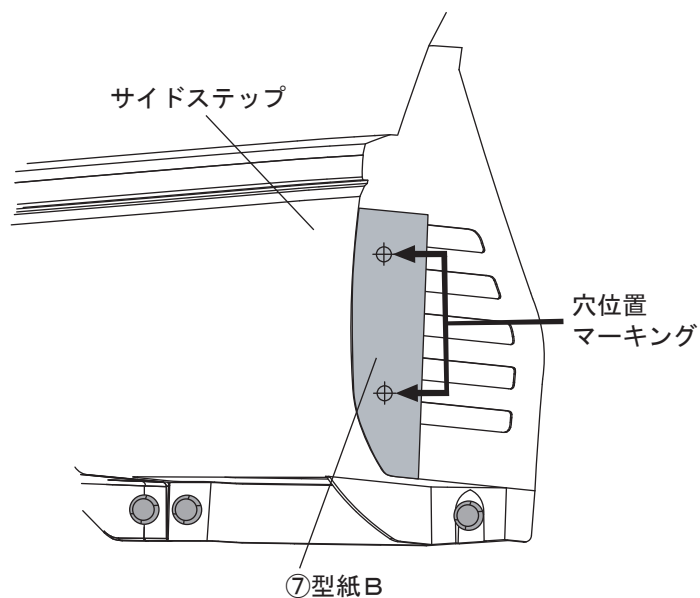
- ・ウエス
- ・イソプロピルアルコール(IPA)またはホワイトガソリン
- ・スケール
- ・キリ
- ・ガムテープ
- ・マスキングテープ
- ・ドリル(3mm、7mm、9.5mm)
- ・ハサミ
- ・カッター
- ・一般工具

I 取付準備

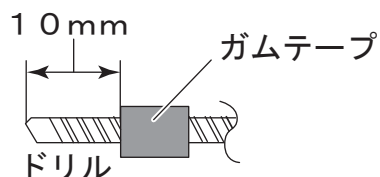
- 1、車両バンパーにあるナンバープレートと留め具を取外します。
※取外した留め具は再利用しますので破損や紛失にご注意ください。
- 2、⑦型紙A・Bをハサミやカッター等で切取ってください。
- 3、⑦型紙Aをバンパー端末に合わせて貼付ます。
- 4、⑦型紙Aの穴開け位置をキリ等でマーキングします。
- 5、RHも同様に行ってください。



- 6、⑦型紙Bをサイドステップのフェンダーアーチ部に合わせて貼付ます。
- 7、⑦型紙Bの穴開け位置をキリでマーキングします。
- 8、RHも同様に行ってください。

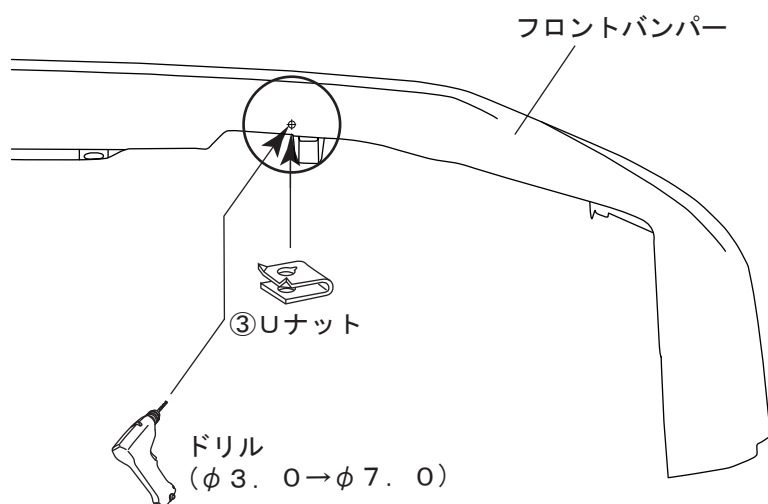


- 9、⑦型紙Aを剥がし、マーキングした位置をドリルΦ3⇒Φ7で穴を開けてください。
※ドリルの先端10mmの位置にストッパー用にガムテープを巻いてください。

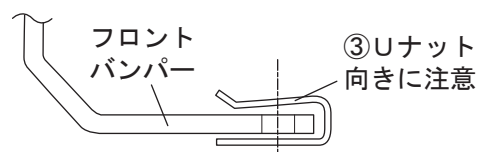


- 10、開けた穴に③Uナットを差込んでください。
※穴開けした箇所にバリ等がある場合は、取付の妨げとなるため、取除いてください。

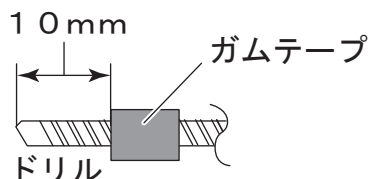
- 11、RHも同様に行ってください。



③Uナット取付方法詳細図

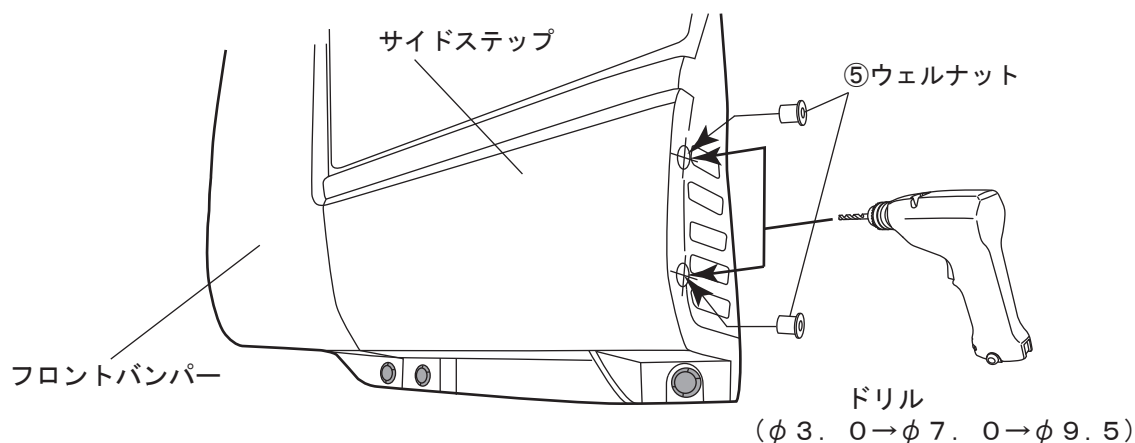


- 12、⑦型紙Bを剥がし、マーキングした位置をドリルΦ3⇒Φ7⇒Φ9.5で穴を開けてください。
※ドリルの先端10mmの位置にストッパー用にガムテープを巻いてください。



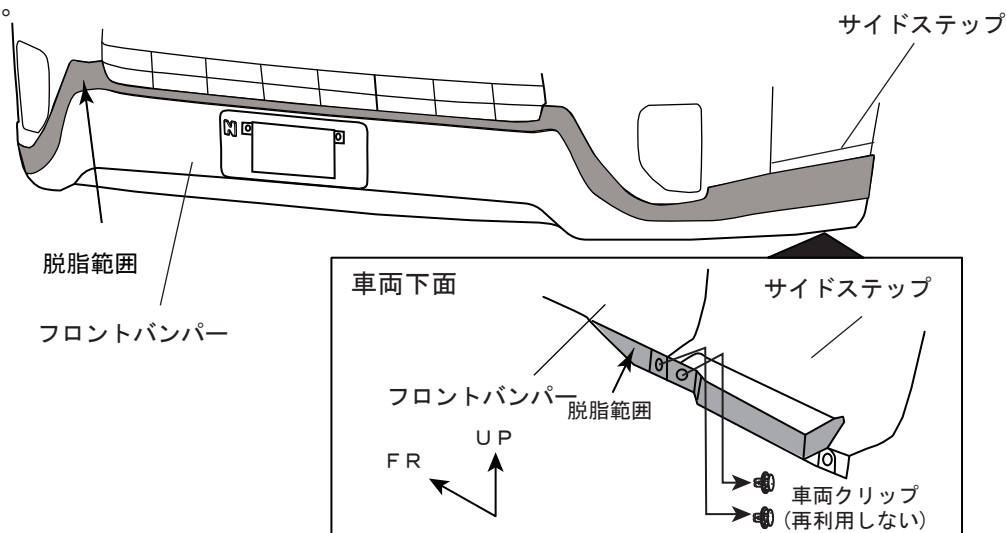
- 13、開けた穴に⑤ウェルナットを差込んでください。
※穴開けした箇所にバリ等がある場合は、取付の妨げとなるため、取除いてください。

- 14、RHも同様に行ってください。



15、車両下面の車両クリップを取外します。

- 16、①フロントスポイラー取付部、及び下面指示図の範囲の汚れを取除き、イソプロピルアルコール又はホワイトガソリンで一方に拭いて脱脂をする。
※ボディーコーティングが施されている場合は、塗装面に傷を付けないように、塗装用コンパウンドで除去した上で、必ず脱脂をしてください。
※脱脂を行う際、上記以外の溶剤を使用しないでください。油分が残り、両面テープが剥がれる原因になります。



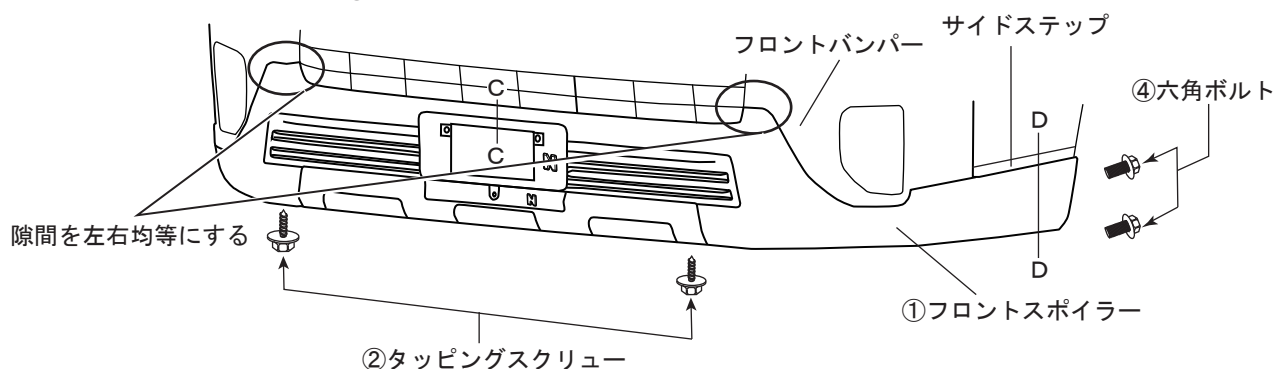
[フロントバンパーが無塗装素地の場合]

※フロントバンパーが塗装の場合は、P5 II-1へ進んでください。

17、①フロントスポイラーを車両バンパーへ被せます。

18、①フロントスポイラーのブラケットを②タッピングスクリューで仮固定します。

19、サイドステップ部に④六角ボルトを仮固定します。

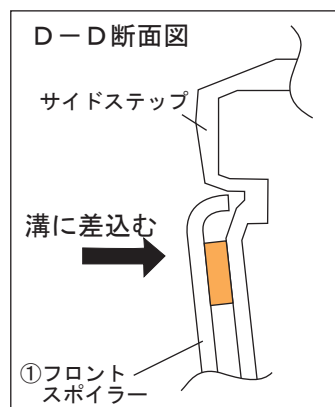
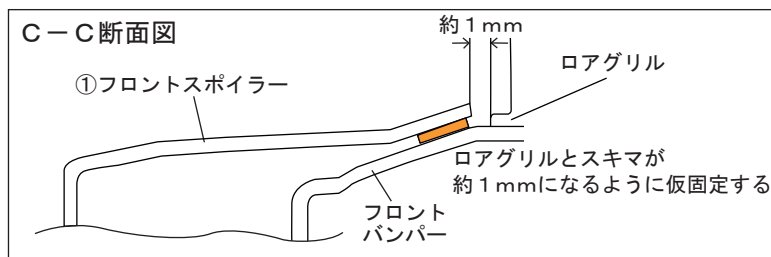


20、①フロントスポイラーの端末とロアグリル開口部端末が揃う様に合わせます。

21、ロアグリル開口部端末と①フロントスポイラーの端末との隙間が約1mmになるように合わせます。

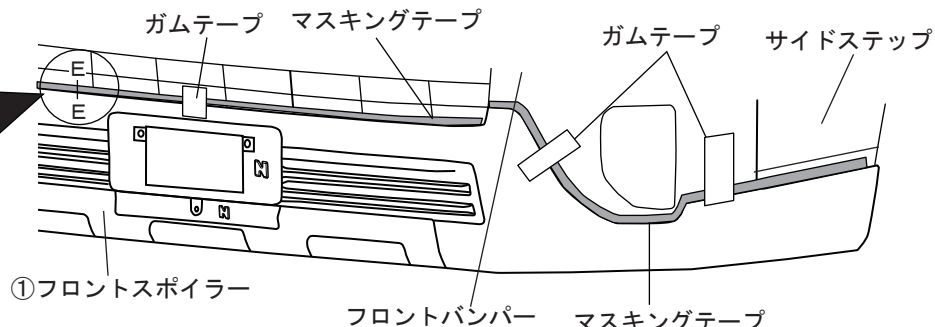
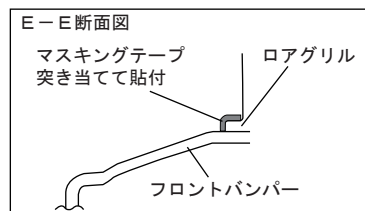
22、ロアグリル開口部両脇の①フロントスポイラーとの隙間が左右均等になるように合わせます。

23、サイドステップの溝に①フロントスポイラーを差込みます。



24、フロントバンパーに①フロントスポイラーをガムテープで固定し、下図の①フロントスポイラー上端（モール貼付部はモール上端に）に合わせてマスキングテープを貼付ます。

※LH図示 左右共通作業



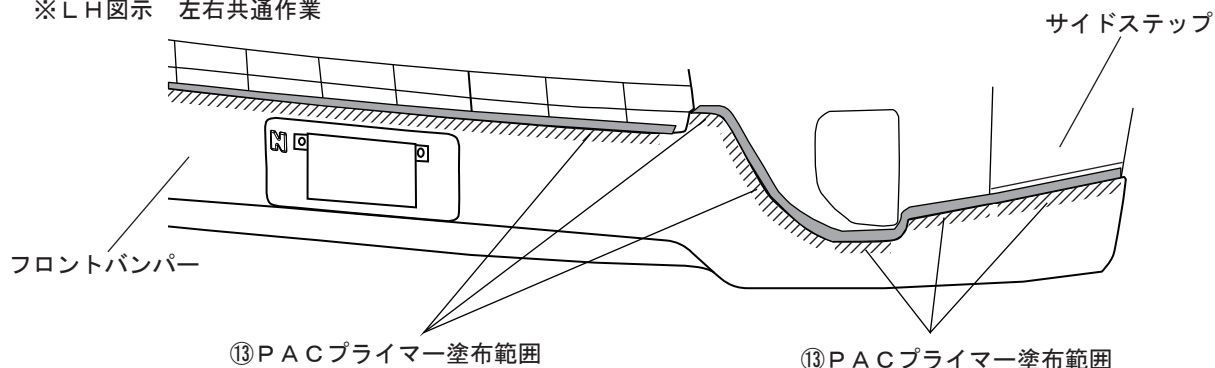
△注意：PACプライマー塗布範囲のマスキング作業のため正確な位置出し、マスキングを行ってください。

25、①フロントスポイラーを取外します。

26、下図を参照し、①フロントスポイラーの両面テープ貼付部（下図斜線部）に⑬PACプライマーを塗布します。

※塗布後、マスキングテープは剥がしてください。

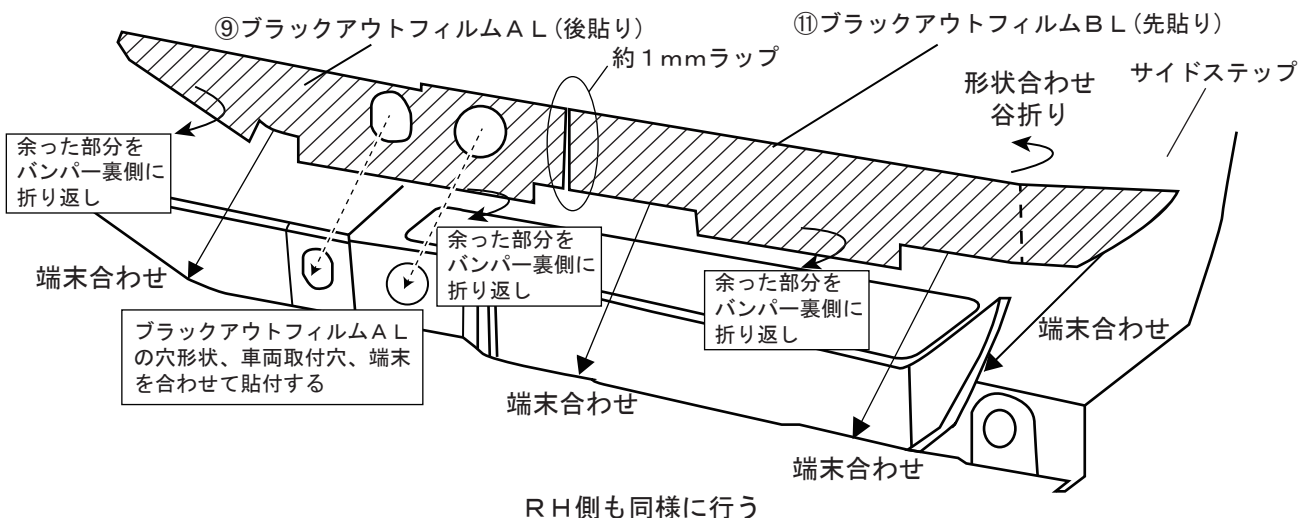
※LH図示 左右共通作業



△注意：プライマーが塗布範囲以外に付着した場合は、直ちにイソプロピルアルコール又はホワイトガソリンで拭き取ってください。付着してしまいますと、変色する事がありますので注意してください。

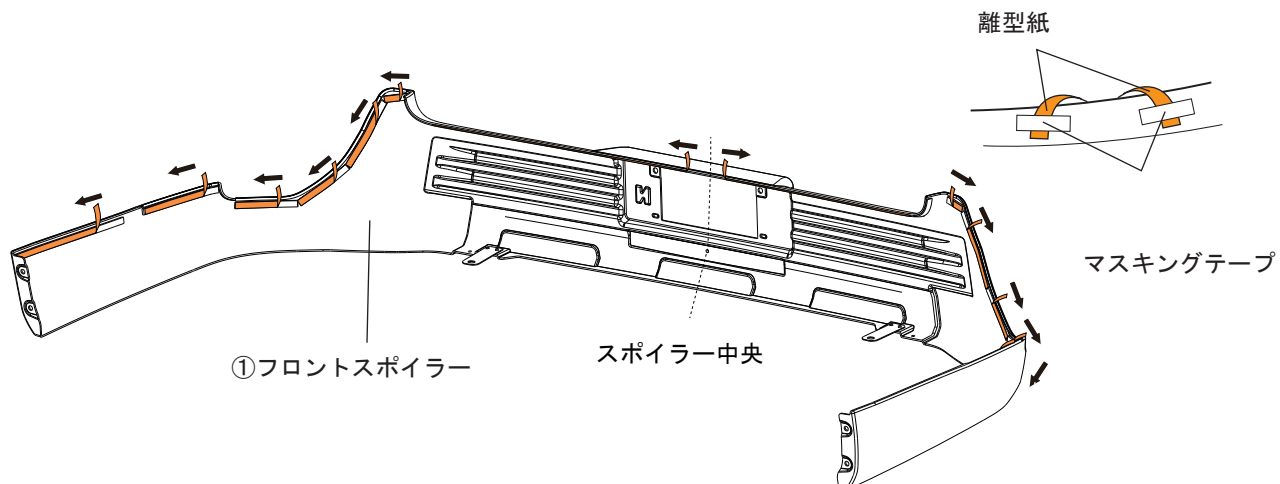
II ブラックアウトフィルム貼付、スポイラー取付

1、車両下面の脱脂部に⑨～⑫ブラックアウトフィルムを貼付ます。



2、取外した車両クリップ部に⑥クリップを取付します。

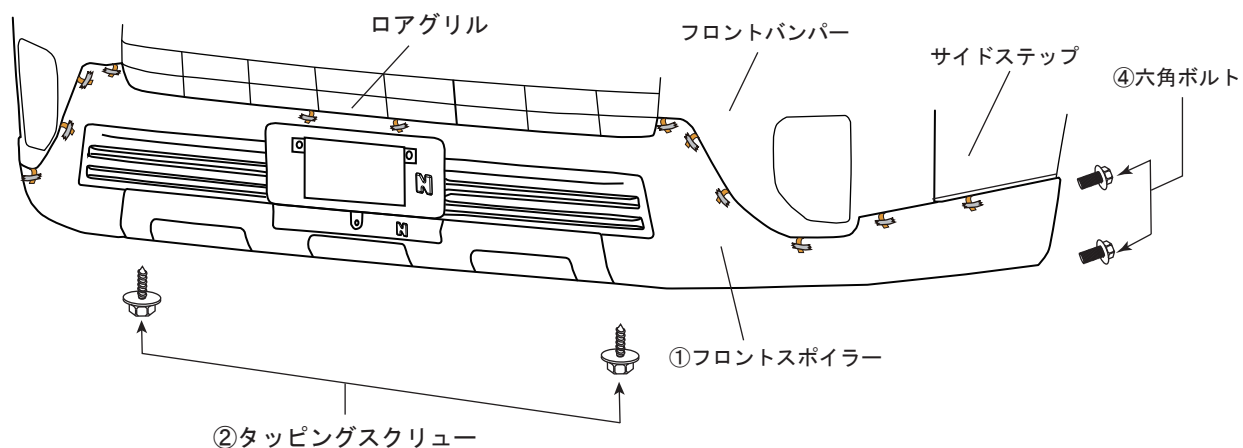
- 3、①フロントスポイラーに貼付てある両面テープの離型紙を下図のようにスポイラー中央から外側に向かって30mm剥がし、スポイラー表面に折り返してマスキングテープで仮留めしてください。



- 4、①フロントスポイラーを車両バンパーへ被せます。

- 5、①フロントスポイラーのブラケットを②タッピングスクリューで仮固定します。

- 6、サイドステップ部に④六角ボルトを仮固定します。



7、①フロントスポイラーの端末とロアグリル開口部端末が揃う様に合わせます。

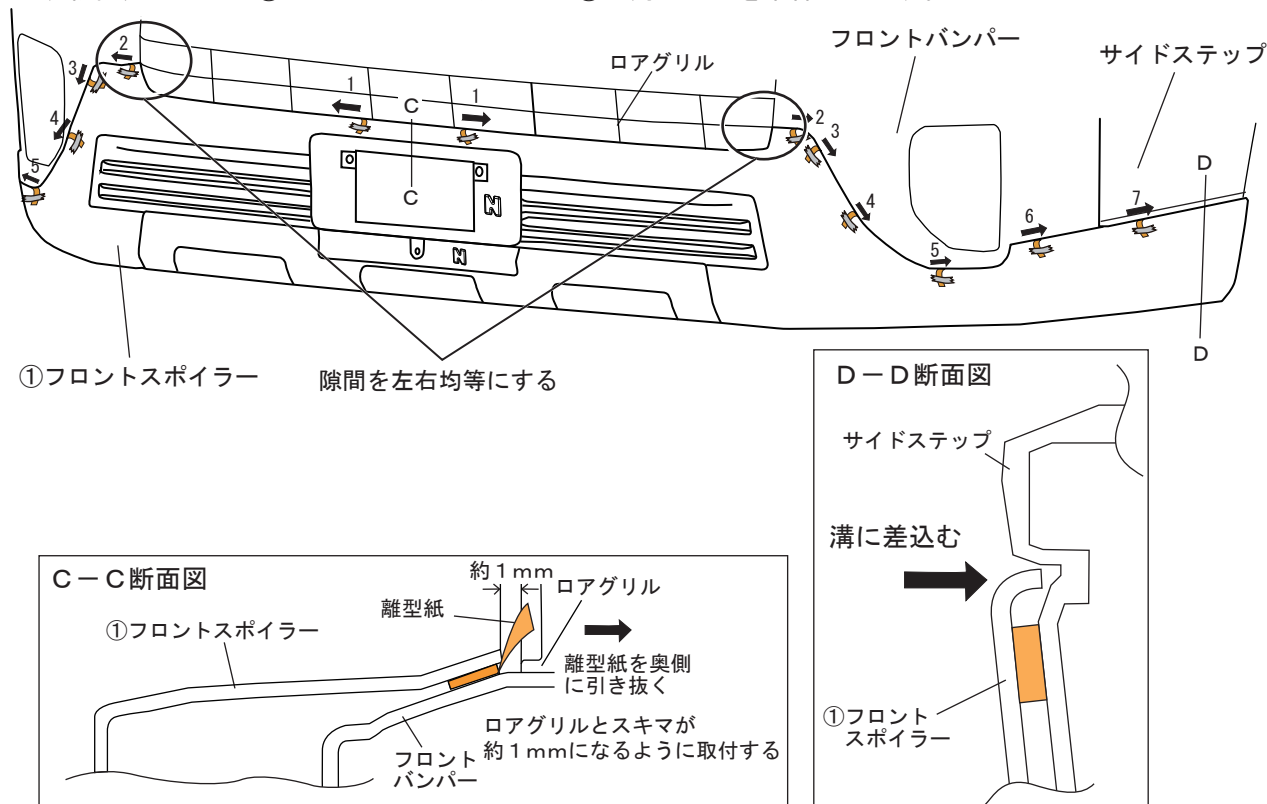
8、ロアグリル開口部端末と①フロントスポイラーの端末との隙間が約 1 mm になるように合わせます。

9、ロアグリル開口部両脇の①フロントスポイラーとの隙間が左右均等になるように合わせます。

10、サイドステップの溝に①フロントスポイラーを差込みます。

11、両面テープの離型紙を順番に従って引き抜きながら圧着 (5 k g f 以上) をします。

12、仮固定していた②タッピングスクリューと④六角ボルトを本締めします。



13、取外したナンバープレートと留め具を①フロントスポイラーに取付ます。

Ⅲ 取付完了後の点検・注意事項

1、フロントスポイラー及び車両バンパーがタッピングスクリュー及びボルトにて、確実に取付られているか点検をする。

2、フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検をする。

3、製品全周に渡り、浮き・剥がれが無い点検をする。

4、縁石・輪留め・段差等に接触しやすくなっていますので、走行中もしくは駐車時には接触しないように十分注意してください。接触しますと、傷付き・変形・破損・脱落、それに伴うスポイラー等の破損の原因となります。

5、雪・轍の中の走行や足を掛けたりするとスポイラーの傷付き・変形・脱落、それに伴う車両等の破損原因になります。

6、両面テープ接着後 24 時間以内は洗車・雨等は避けてください。両面テープが剥がれてしまう原因になります。

7、ご使用中に生じた傷や塗膜の変色、剥がれなどの外観上のクレームについては応じかねます。